



30 ぐにゃぐにゃ凧

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

ポリシートと竹ひごを使って、簡単にあがる凧を作ります。その後、野外で凧あげをして楽しみます。

1 ねらい

簡単な凧のつくり方を学び、自然の中で凧をあげることの楽しさを感じさせます。
(小学校 図画工作科)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 大ホール、プレーホール 150人以内、 自然観察室、小ホール 40人以内
(1グループ4～8人程度) ※5グループくらいに指導者が一人つく
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2～3時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区 分	準 備 物	備 考
団 体	・油性マジック	
個 人	・特になし	
自然の家	・ラジオペンチ ・はさみ ・型紙 ・きり	
斡旋可能	・ぐにゃぐにゃ凧セット (ポリシート、竹ひご1本、凧糸1巻、セロハンテープ、マジック)	・1セット110円

5 引率者の役割分担

係 名	役 割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ 片づけ
- ⑤ 凧あげ
- ⑥ まとめ

《資料》ぐにゃぐにゃ風のつくり方

① ゴミ袋をはさみで二枚に切る



② 1枚のゴミ袋の上に型紙をおき外側をなぞる



③ 線にそってのはさみで切る



④ ラジオペンチの根本の刃で、約3 cmの竹ひごを2本切る



⑤ 切った約3 cmの竹ひごをセロハンテープではる



⑥ 折り曲げて、さらにセロハンテープをはる(両側2カ所)



⑦ 竹ひごを上下1 cmぐらい出る長さで切る



⑧ 同じ長さを2本切ったらセロハンテープではる



⑨ 約3 cmの竹ひごの内側にキリで穴をあける



⑩ たこ糸を約1 mの長さで切る



⑪ 切ったたこ糸を両側の穴にむすぶ



⑫ 切ったたこ糸の真ん中にむすんで輪をつくる



⑬ むすんでつくった輪に長いたこ糸を「ひきとけむすび」する



⑭ 好きな絵をかいて完成



たぐれば真ん中がわかる